

まつだい

2000
5

No. 486

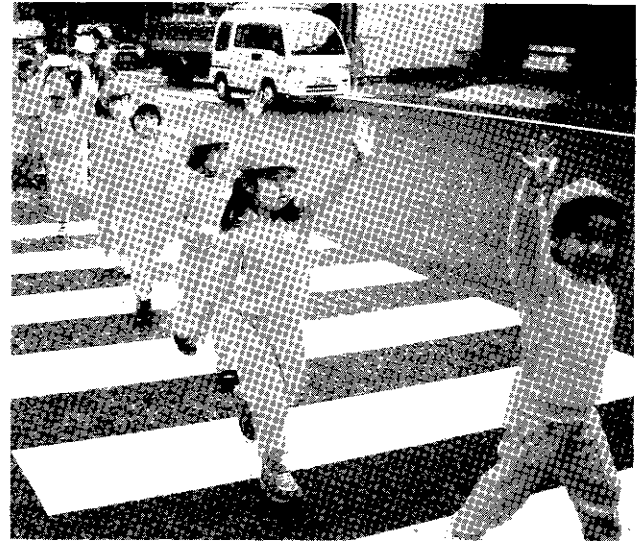
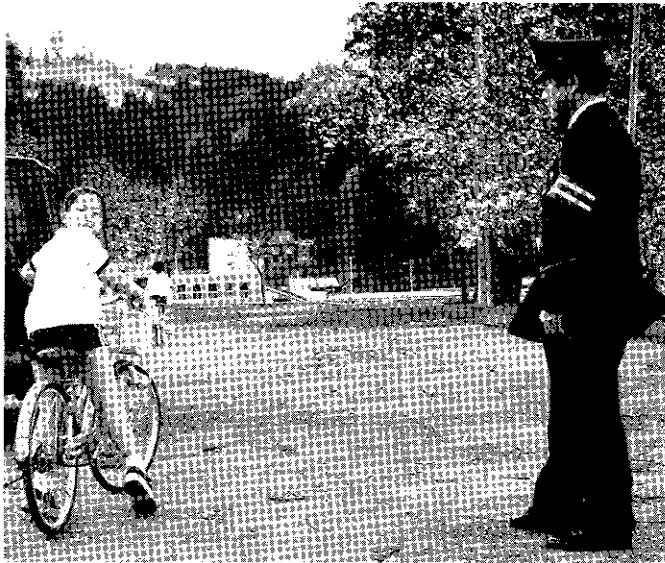
平成12年5月15日

■発行 新潟県松代町役場総務課

☎ 02559(7)2220(代)

FAX 02559(7)2526・(7)2300

後ろの確認も大切です！

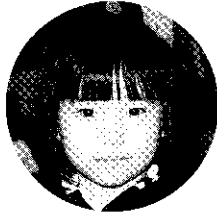


右左、ちゃんと確認したでしょ！
— よくできました —

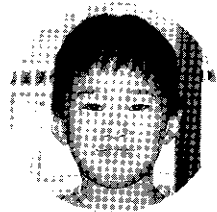
今月の黄色組さん、こんにちは！



た く や く 高橋 拓也
(田沢)



り さ ちゃん 横尾 莉紗
(松代)



た か あ き 柳 貴明
(菅刈)

松代保育園にて



6月は環境月間、6月5日は環境の日です。

環境の日は、1972年に開かれた国連人間環境会議において日本の提唱に基づいて定められたものです。今年は、「循環社会 捨てずに生かす 新時代」をテーマに、循環型社会の構築を目指して取り組みを進めています。まずは、一人一人の行動からはじめます。



みどりの日のクリーン作戦

主な内容

- 地域づくりフォーラム概要…②～③
成人式・ほくほく線輸送概況^ほ…④～⑤
異動 新任の先生・心配ごと相談^ほ…⑥～⑦
大地の芸術祭松代の作家紹介…⑧～⑨
里創プラン通信とワークショップ…⑩～⑪
東京発・文芸・松代の自然…⑫～⑬
町のお知らせ スポーツ教室^ほ…⑭～⑮
今月号のカレンダー・お知らせ…⑯～⑰

まず自分たちの力で

地域づくりフォーラム開催

— 5 団体が取り組みを発表

『ふるさとクリーン作戦』 —犬伏クリーンクラブ



活動は地味ですが、5月の連休前に出
会橋から伊沢橋にかけて岸辺の清掃に取り
組んでいます。農業用マルチなどトラッ
ク3台分にもなります。養の河原のよう
な川から、昔のきれいな川に少しでも戻
ればいいのですが…。そして、子どもた
ちにも川遊びの体験をさせてやりたいと
話す松山邦夫さん。

4月25日、ふるさと会館において、町内で地域づくりをす
めている団体が集まり、同じ町内で取り組んでいる団体の事例
を学び、今後の活動に生かそうと意見交歓会を行いました。
今回は、その概要を紹介します。なお、犬伏歴史看板設置の
取り組みを、18ページに掲載していますのでご覧ください。

『歴史に基づいた集落看板の設置の取り組み』 —犬伏歴史看板設置の会



犬伏には、安塚の直峰城と同じように
重要とされた犬伏城があり、集落の中央
にある小屋の壁に、当時の様子を看板に
まとめてみました。

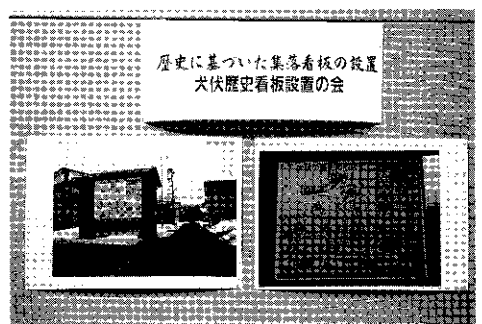
また、犬伏の民話と行事もあわせて紹
介してあります。皆さん1度ご覧ください
と話す小島務さん。

『山野草の特産化への取り組み』 —しぶみ山草会



雪割草を種から栽培できないものかと
はじめました。冬の陣の祭や世田谷など
との交流で出展をし、松代のPRに一役
買っています。また、県内で、同じよう
な取り組みをしている人たちとの交流も
楽しんでいます。

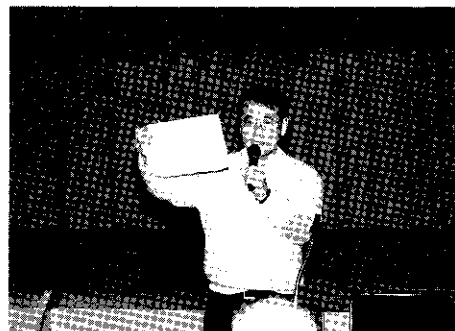
3月のほくほく線駅祭は、大変好評でし
た。今後は、カタクリの花などについても、
栽培をしてみたいですと話す井上太平さん。





『伊沢和紙復活事業』 —犬伏けやきの会

伊沢和紙は、そのすばらしさについては知っているものの作り方がわからない。そこで4、5年前から計画を立てて、高柳町門出の小林さんを訪ねて、こうぞの作り方について学びました。そして、実際にこうぞを作り、去年は2年目でこうぞづくりを何とか成功させて、この4月に紙すきを行うまでになりました。今後はより一層技術を高めたいと話す柳誠一さん。



『山菜を楽しむ会への取り組み』 —ひまわり会

ひまわり会は昭和52年から活動に取り組んできました。その間、押し寿司のほかにも石沢セイさんの料理を学ぶほか、郷土料理のカレンダーも作りました。また、1年をとおして食べられる料理を研究してきました。去年は、会の記録を綴った記念誌を発行。今年5月21日に予定している山菜を楽しむ会は、21回目となります。今回は、先着100人まで受け付準備中だと話す高橋キヨ子さん。



生涯学習の視点から

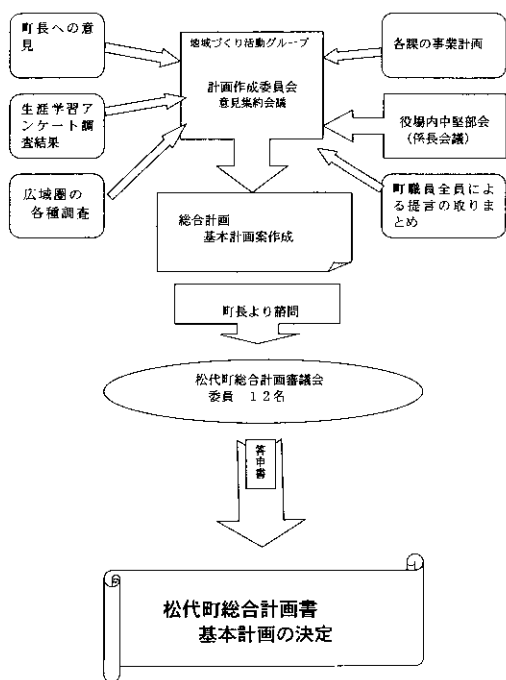
—まちおこし松代塾—

松代は、県下でも地域づくりグループが活躍していることで知られています。今後は、町全体で「生涯学習」によるまちづくり」をすすめ、まちおこしや今日の課題について住民に広く学習機会を提供していくことが大切だと考えます。

今回、生涯学習推進本部では、町おこしや生活の向上に関する学習テーマで、まちおこし松代塾を行います。日程や内容について、その都度広報等で案内をしますので、ふるってご参加ください。



総合計画「基本計画」策定までの流れ



あなたの地域づくりグループの 声を松代町総合計画に

今年は、平成13年から17年までの5年間の松代町総合計画の第6次後期計画を見直す年にあたります。

企画振興課では、地域づくりに活躍する各団体から計画づくりに参画してもらえる人を募集しています。この日、係で趣旨説明を行ったほか、地域づくりに取り組んでいる団体にも文書を送付しています。

詳しいことは企画調整係まで。



とれたての山の幸 旬の味、今年も届けました

—田沢菅刈八王子交流会—

三多摩メーデーが、今年も4月29日に立川少年野球場で開催され、当町から田沢菅刈交流会も参加しました。

今回は、昨年好評の山菜てんぷらに対応できるよう準備して参加。当日は、天気にも恵まれ、20万人の人でにぎわいました。松代のテントにも行列ができるほどの大盛況ぶりで、田沢菅刈産コシヒカリも好評でした。市川長助さんは「今回は、雪消えが遅く山菜を集めるのに苦労しましたが、喜んでもらえてよかったでした。5月14日には、八王子市職員組合の運動会があり、山うどんなどの山菜を販売します」と話していました。



成人式

—2000年時代を担う新成人は61名—

5月3日、総合センターにおいて成人式が行われました。当日は、受付けが始まる午前10時から振袖やスーツに身を包んだ新成人が集まりはじめ、友人たちの姿を見つけると「久しぶり!」「元気だった?」と明るい声が聞こえていました。

式典では、関谷町長が「松代で養った力を十分生かして2000年からの時代を築いてください」と、また、石野町議会議長は「まちづくりに英知を生かしてください」と激励していました。また、新成人を代表して鈴木直哉さんは、「成人としての責任を果たし、社会人としての判断ができるよう今後とも指導をお願いします」と力強く述べていました。

新成人の今後の輝かしい活躍を願い、2000年時代の松代町、そして日本の未来を担う61人の門出を祝福します。



松代町保健医療福祉計画を策定しました

計画期間：平成12年度から平成16年度までの5カ年間（平成14年度見直し）

基本理念：①人間性の尊重 ②自主・自立の確保 ③地域生活の重視 ④社会的連携の強化 ⑤多様で総合的サービスの確保

総合計画 第5章施策の大綱に基づき

心身の健康を保ち温かく支え合うまちづくり

介護保険計画

- ・要介護者将来推計
- ・サービス必要量
- ・目標の確保
- ・事業費の見込み

★主な事業
ホームヘルパー養成研修
(2級・3級資格)

高齢者福祉計画

- ・介護保険導入を踏まえた老人保健福祉の充実

★主な事業
介護予防生活支援
(緊急通報・配食サービス・自動消火設備)
生きがい活動支援
(元気老人のデイベース)

障害・児童福祉計画

- ・心身障害者(児)福祉の充実
- ・児童福祉の充実
- ・ひとり親・低所得者の支援

★主な事業
障害者の小規模作業所しづみ地域障害者センター開設

保健・医療計画

- ・成人老人保健の充実
- ・母子保健の充実
- ・精神保健の充実

★主な事業
総合健診・健康教育・健康相談の実施

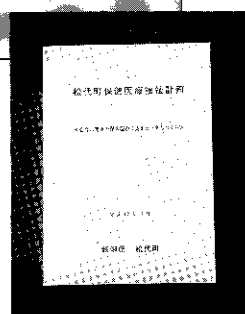
環境衛生計画

- ・住みよい町づくりの推進

★主な事業
リサイクルの推進等

介護保険係が中心となってまとめた保健医療福祉計画については「平成14年に中間見直しを行います」と話していました。広報では、来月から3回シリーズで概要についてお知らせします。

今年度から平成16年度までの5カ年の計画をまとめたもので、人間性の尊重をはじめとした5つの基本理念から成り立っています（左図参照）。



ほくほく線平成11年度の輸送概況まとめ

ほくほく線の11年度輸送概要が発表されました。全体の利用実績は、10年度実績に比べ101.9%の増でした。北越急行では、「上越新幹線・JR線との接続の改善や待ち合わせ時間の短縮等をすすめたほか、今後も皆さんの声を生かした列車ダイヤづくりを目指しています。また、沿線地域の発展に寄与する事業を地域とともに展開したい」と話していました。

1. 特急「はくたか」の利用実績

	平成11年度実績	平成10年度実績	対前年比
・総利用者数	2,323,000人	2,255,000人	103.5%
（一日平均）	6,350人	6,200人	
・十日町駅の総乗降者数	39,700人	42,600人	93.2%
（一日平均）	110人	120人	
・一日の最大利用者数（5月5日）	11,600人	12,200人	95.3%
・一日の最小利用者数（6月30日）	3,650人	3,600人	100.0%
・月間の最大利用者数（8月）	259,800人	8月 246,100人	105.6%
・月間の最小利用者数（4月）	161,300人	6月 163,500人	98.7%
・利用者数500万人達成（5月28日）			
・利用者数600万人達成（10月26日）			
・利用者数700万人達成（3月31日）			

2. 普通列車の利用実績（※2月末日現在の比較）

	平成11年度実績	平成10年度実績	対前年比
・総利用者数	711,200人	679,400人	104.7%
（一日平均）	2,100人	2,000人	

3. 臨時列車の運転本数と利用者数

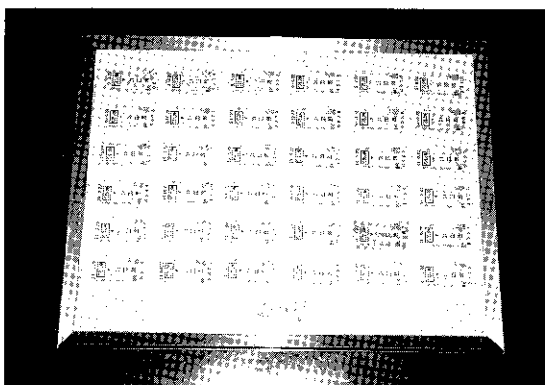
	平成11年度実績	平成10年度実績	対前年比
・臨時列車（普通）の運転本数	89本	118本	75.4%
・臨時増結列車本数	3,935本	3,322本	118.5%
・「青い海」号の利用者数	454人	297本	153.4%
・「シュプール」号の利用者数	2,633人	3,831人	68.7%
・小口団体の申込み数（242団体）	15,445人	274-17,081人	90.5%
・ほくほく線フリーキップ	1,809人	2,050人	88.2%
・ほくほく線グリーン周号	- 人	243人	%

ほくほく線発祥の地発 13万人！ 3年間でまったくの3倍に

切符を購入した人の数

切符は、ふるさと会館一階ほくほく線資料コーナーに展示してありますので1度ご覧ください。

関谷正義さん（松代）は、ほくほく線を利用しました。ほくほく線を利用しましょう」と話していました。



2つの ブナのコンサート

川西町ブナ千年の森コンサート

期日 5月21日(土)
13時開場、14時開演
会場 二六公園
内容 デュークエイセス他出演
問い合わせ
川西町開発課（☎0257-68-3111）

松之山町美人林コンサート

期日 6月4日(日)
13時開場、14時開演
会場 松口美人林
内容 NHK交響団員の出演
問い合わせ
松之山町観光協会（☎6-3011）

※いずれも有料です。また、お得な2会場通し券あります。

東頸城ふるさと見て歩記②・歴史と自然がおりなす神聖で静寂な空間「板山不動尊」

郡内にはご存知の方も多
いと思いますが、今月は、
大島村から「板山不動尊」
を紹介します。

村指定の文化財の1つに
なっている板山不動尊は、
昔から近郷近在の人々の信
仰も厚く、今も参詣する人
が絶えません。

間口30m、奥行13m、
高さ平均1・8mの半月形
水成洞窟の中に不動尊がま
つられ、200体からの石仏が
安置されています。石仏は
その数の多さから、何度数
えても数が合わないという
言い伝えがあり、また、不動
明王は目の病に霊験あらた
かであると言われています。

昔は、毎年お盆になると人々
がお参りに行き、寄せ相撲
や盆踊りなども行われて、
賑わったということです。

洞窟の右手には不動滝が
あります。修験者が住みつ

いて修行をした場所でもあると
も言われ、清冽な水が落ちるさ
まは、神聖な雰囲気を感じ出し
ています。

現在は参道や川が整備され、
毎年夏から秋にかけて、田舎体
験に訪れる子どもたちの水遊び
場所や魚のつかみ取りの場所と
して賑わいを見せています。

静寂な空間で心を落ち着け、
ゆったりとした時間を過ごすこ
ろは、いかがでしょうか。

問い合わせは、大島村役場総
務課交流係（☎02559-4-
3101内線61・62）まで



異動 (転入)

今年転入した教職員の皆さんを紹介いたします。

◎松代小学校



井部 充夫
校長先生
(名立町立不動小)

豊かな自然と人間味あふれる地域に自らを投じ、子供たちのために頑張ります。



岡 和夫
先生
(上越市立南本町小)

以前滝沢分校にいました。松代は10年ぶりです。よろしく願います。



谷内 卓生
先生
(中条町立中条小)

児童のあいさつが元気がよく、すぐ好きになりました。子供に負けないようがんばりたいです。



柚木 晴子
先生
(新採用)

教職につくのははじめてですが、1年間よろしく願います。



柳 和宏
用務員
(新採用)

仕事で、わからないことが多いですが、がんばりたいです。

◎孟地小学校



早津 弘子
校長先生
(新井市立猿橋小)

子供たちの表情も明るく、話し振りがさわやかで、地域の学校として協力していただいてありがとうございます。

◎奴奈川小学校



石口 昇一
校長先生
(新井市立矢代小)

25年ぶりに松代に帰ってきました。お世話になります。



橋本 忍
先生
(柏崎市立半田小)

雪が多いところです。負けずにがんばります。



柳 勝志
用務員
(新採用)

いろいろ教えてもらいながら、がんばりたいです。

◎松代中学校



中澤あずさ
先生
(朝日村立朝日中)

最初来たときに、雪の壁がわたしの背丈ほどあって驚きました。よろしく願います。



浅沼 文子
先生
(湯沢町立三国小)

松代の、緑豊かな自然に感動しました。よろしく願います。

◎松代高校



金井 昭市
校長先生
(見附高校)



平原 孝之
先生
(直江津工業高校)



本間 理
先生
(三条高校)



佐藤 一正
先生
(国際情報高校)



山口 稔
主任
(十日町農地事務所)

選任されました (順不同・敬称略)

◎委員長

★文化財保護審議委員

関谷 哲郎	松代	再任
樋口 芳男	松代	再任
佐藤 正平	室野	再任
山本 善平	大伏	再任
井上 功	寺田	新任

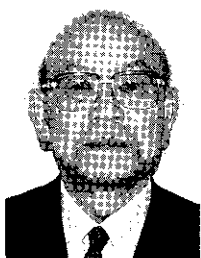
★体育指導委員

瀬沼 伸彦	松代	再任
小界 広和	蓬平	再任
小島 昭大	松代	再任
山賀健一郎	松代	再任
富沢 正司	太平	再任
小松 和夫	室野	再任
関谷 昭栄	松代	再任
草村 康夫	室野	再任
佐藤 茂建	室野	再任
関谷 夏枝	松代	再任
若井 正子	松代	再任
関谷 初子	松代	再任
村山 達也	松代	再任
小島 伸也	大伏	再任
高橋 千秋	助平	再任
小堺美代子	室野	再任
桜沢 正一	松代	新任

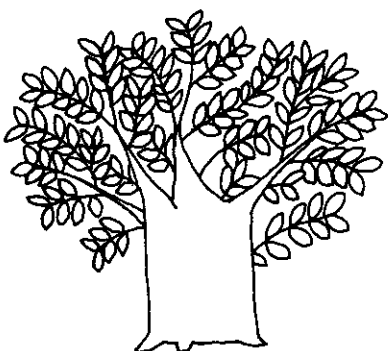
★社会教育委員・公民館運営審議会委員

鈴木 益夫	町民会議役員	再任
井部 充夫	小学校校長	新任
近藤 克孝	中学校校長	再任
関谷 八郎	体育協会会長	再任
高野 歌子	文化協会会長	再任
五十嵐江美子	女性代表	新任
関谷 直明	青年代表	新任
高橋 勝美	町議会議員	再任
高橋 八十八	民俗学会員	再任
西潟 浩平	日教書会員	再任

松代町青少年育成町民会議
会長と松代町文化協会会長に
美濃和英さん(福島)が選ば
れました。



美濃和英さん



心配ごと

ひとりでも考えても解決できない悩み、身近な問題など、気軽に相談ください。

★人権擁護委員

齊藤 充代 太平 さいとう

(☎ 7-2835)

石黒 良泉 室野 洞泉寺

(☎ 8-2003)

宮沢 静子 松代 たいさま

(☎ 7-2054)

★心配ごと相談員

柳 永八 蒲生 やなぎや

(☎ 7-3166)

鈴木 益夫 松代 ふくみや

(☎ 7-2177)

以上の方と人権擁護委員3人を加え相談所を開設しています。

松代交番



巡査部長
小林 満さん

この春の異動で松代交番に赴任された小林さんです。

「毎日、小学生の元気なあいさつがうれしいですね。みなさんのお役に立てるようがんばります。よろしくお願いします」



ブナの花。7、8年に1度開花。今年は多く見かけました。蒲生にて。



小堺勇治郎さんにかわり、宮沢静子さんが心配ごと相談員になりました

詳しいことは、社会福祉協議会(☎ 7-3700)まで

過日松代の実家から「こごみ」がどっさり送られてきました。初物であるとのこと、さっそく茹でて夕食のテーブルの真ん中にデンと置かれました。クセもなく、歯触りもいい。が、今春5歳になる息子は、「なんだかモシヤモシヤするね」と言いながら、こごみを食べているのか、マヨネーズを舐めているのか判らない状態です。もともと僕自身、山菜をありがたいて感じるようになったのは、それを酒の肴にするようになってからと記憶しています。ウド、タラの芽、木の芽、何を食してもアルコールはすすみます。その中であって、こごみは正當野菜系だと思いますが、マヨネーズで食べてもポン酢で食べても美味しくいただけます。



東京で見つけた「まつだい」

本山嗣朗さん

「東京で見つけた「まつだい」といった感じの原稿書けない？」と同級生である広報係担当に依頼され、こごみをたらふく頂戴した直後。その時、サツと脳裏を横切ったモノがやっぱりこごみだったのです。今から5、6年前、親しくさせていただいた家庭料理店(七尾・東京都港区麻布)へ家人と共に食事に出掛たとき、その前半戦で、木の芽、こごみと続けざまに山菜料理(一皿ずつ順番に出されるコース料理)。

木の芽は高級食材として有名ですが、一般的にこごみの知名度は低いようです。まして、ときおり料理の解説者としてテレビにも出演されるような女将の店で出会うとは、びっくり仰天。「こごみもずいぶん出世したものだな」と思うと、嬉しくてたまりません。相手が料理の専門家にもかかわらず、ひとしきりウンチクを語ってしまいました。むろん僕の気持ちの中でも、こごみの株は急上昇です。

本当のところ、七尾のこごみが松代産かどうかは判りません。でも、広い東京の中には、きっと松代こごみファンはいるはずです。実は、東京でこごみに驚かされ、嬉しい気持ちにさせてもらったのは、初めてのことで



本山嗣朗(もとやま・しろう) 1960年生まれ、松代出身。出版社勤務の後、4年前に独立。ゴルフを中心にスポーツ、旅行の取材記者・編集者。東京都葛飾区在住。

はなかったのです。松代高校卒業後、新潟で一浪し、晴れて進学のために上京。下北沢(東京都世田谷区)でアパート暮らしを始めて間もなく、駅前のピーコックというスーパーで「まつだいこごみ」発見。緑色の色紙に手書き印刷で黒く「まつだい こごみ」と書かれた文字を見たとき、懐かしいやら嬉しいやら、誇らしいやら。その場で大声で誰かに説明したい気分でした。その気持ちをグツと抑え、急いでアパートに帰って実家に電話しました。念願の独り暮らしは気ままに愉快でしたが、少々寂しい思いもあったようです。1980年春のことでした。



大地の芸術祭

えちご しまり

越後妻有アートトリエンナーレ 2000

会期：7月20日（観音祭）～9月10日（日の53日間） ー作品と作家を訪ねてー



米が実る5つの彫刻

イリヤ・カバコフさん、エミリア・カバコフさん

イリヤ・カバコフさん夫妻に お聞きしました

ー昨年松代においでですが妻有地方についての印象についていかがでしょうか。ー

そのとおりですね、昨年の秋から制作で松代にきています。

松代の印象は、自然が大変美しいところです。そして、自然が整っていて、しつとりとしていて、そこにあるといった感じですね。日本では、他にも足を運んでいますが、都市だけではないところと違った印象を持ちました。

そして、こちらの人々は、本当に厳しい自然の中で一生懸命仕事をされている、そのことに大変心を打たれる思いがしました。今回ここで仕事をしてみて、そう簡単ではないこと、そして、この厳しい自然の中で、皆さんが一生懸命やっていることに感銘を受けました。

この自然の中で育った産物として、おそばもおいしいですし、お酒もおいしい、そしてお米もほんとうにおいしい。これは、皆さんの努力がそこに現れているのではないのでしょうか。いろ

いろなところで、飲み、食べましたが、特にお米とおそばとお酒については、ここでいただいたものが一番でした。（日本酒を好んで召し上がることです。）

ー大地の芸術祭まで残りわずかです。メッセージ等ありましたらお願いします。ー

メッセージは、いつもちゃんと伝えるのはむずかしいものです。今回の大地の芸術祭は、大きな展覧会です。都市に住んでいる人たちは、映画などエンターテインメントがありますが、例えばこうした都市から離れた場所では、自然の中を歩いたりするのが一番の楽しみごとだと思います。そこに、アーティストがアートを持ち込んでくる。そのとき、気をつけなければいけないこともあり、そういう部分も考えて仕事をしなければいけません。また、これから、ここを見に来たり参加したりする、特に若いアーティストの皆さんには、わたしたちがそう考えていることを解かってもらいたいし、

それに習うことがあれば習ってらってほしいと思っています。

ー今回の作品に関してお話しをしていただけますかー

今回の作品は、お米をつくるということは、自分の人生をつくして他の人たちのために食べ物を作ってくれる、そういう人々へのオマージュとしてささげる作品です。

日本の人はお米を食べていますが、どうやってつくっているかを知らないでいます。それをわたしは、見せたかった。どれだけ大変なことかということを。そして、どれだけ素晴らしいことであることも見せたかったのです。

これは、ほんとうに一番むずかしい仕事を、ずっとしてきた人たちに對する記念碑的なものです。だからずっと農業の仕事をして長い間この地域で生きてきたこの地の人の記念碑になってもらいたいと思います。

作品や地域への思い入れをお聞きして、あらためて、二人のお人柄にふれたようでした。忙しい中、お疲れのところを質問にに応じていただきありがとうございます。ありがとうございました。

伊藤誠さんにお聞きしました

―作品について―

出来上がると平らな面に三日月ができます。それに沿って歩けるようになっていきます。

普段傾斜に沿って歩いていますが、そうではない面の感じ方もあるのではないかと思います、この土地に対して、何か造形してみようと、こうした形にしてみました。今回の企画で一番悩んだのは、外から、入ってきたわたしには、ここはともきれいだと思っただけです。最初は、夏の田んぼが青い頃でした。ここで何かあまり手を加えたくないと思っただけです。それでも何かするとすればどんなことだろうと思いました。

タイトル「夏の三日月」というのは、そう1年とおしてでてくるわけではないのですが、人工的なものですが、自然ともにありたいなと思いました。彫刻ですので、建築のような機能というものがありません。

自然とともに、夏の間だけでてくるということで、夏の三日月としました。彫刻家ですので、形を作るのですが、こうした独特な文化と棚田を持つ地形のと

ここで、形を扱う者として自分にしかできないことはないかと思いました。この地形に対して、棚田とか斜面をのぼるということとは別の体感のしかたを考えました。全体を見渡せる位置にあり、彫刻のところで休憩してもらえます。階段をのぼってきて、斜面とは別の感じ方がここをのぼっていく間にできると思えます。作品は、地面にある程度潜った形です。そこに関わるということでは何か体験できないかと思いました。

―こうした作品はじめてですか―

そうです。都会の中で何か彫刻を置いたりしています、もともと自然との関わりが密接なところで、何かこうした造形を関わせようとすると、いつもやっているようなやり方ではだめだと思いました。そういう意味でも地形と同一面ですが、自分としても実験的な作品となりました。

―松代と妻有について―

雪の季節にきたのは、はじめ

ででした。冬に来たとき、ここから近いお寺(長命寺)の冬用の入り口には驚きました。冬の入り口を作るという気候と生活がくっついていて、接点の形はじめて体験しました。雪の情報とか、生活が切り離された部分では知っているわけですが、これは、ショックでした。そして、そういう考え方というのをまですしたことがありませんでしたので、すばらしいと思いました。

―最後に―

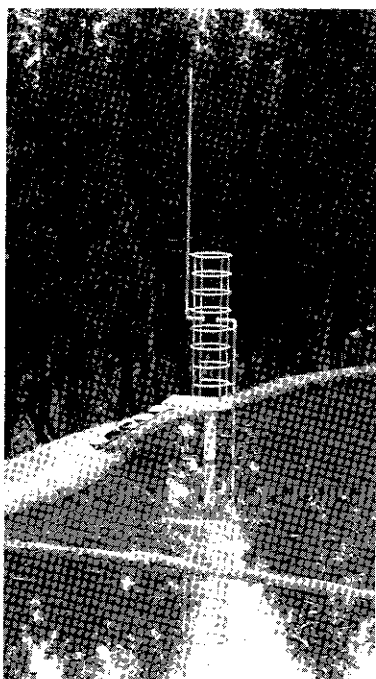
アートトリエンナーレでは、海外の尊敬する作家や好きな作家といっしょに仕事ができることは、うれしいことです。展示会がはじまるのを楽しみにしています。会期中のワークショップも楽しみです。

また、作品については、こうした自然のなかで自己主張する作品はそんなにないと思います。また、それぞれの作家は、妻有で何かやるんだという意識を持っていると思います。彫刻は、ずっと形が残ってしまします。建築のように自分が暮らすうちにその機能がわかるといふものとは違います。長いあいだかかって、愛されるものになってくれたらいいかなと思います。

「夏の三日月」制作中の様子



▲伊藤誠さん
(作家・武蔵野美術大学助教授)

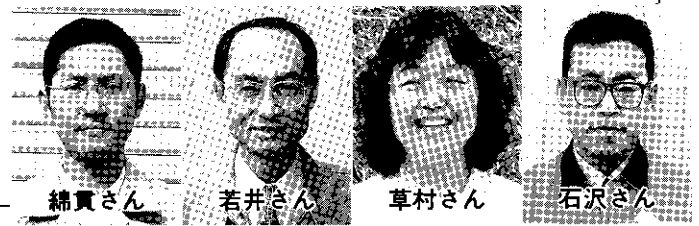


牛島達治さんの作品『観測所』

今回は「大地の芸術祭」に積極的に取り組んでいる皆さんを紹介し、また、大地の芸術祭を支えるボランティアグループ「こへび隊」の2回目の妻有訪問もあり、22日には、受け入れ委員会やイベント会議、地元ボランティアとの交流会も開かれ、いよいよ大地の芸術祭に向けて積極的な取り組みが展開されます。

7月20日まであと2ヵ月と迫ってきました。「世界的な芸術家の作品は、必ずわたしたちに感動を与えるで

しょう。親戚や知人にぜひ紹介し、このイベントを成功させたいものです」とボランティアの皆さんは話しています。



綿貫さん

若井さん

草村さん

石沢さん

みんな力を合わせて

綿貫 文人
(川西町上野)

「ヨイショ、ヨイショ」こんな声が自然と出てしまう作業1日目でした。わたしたち、上野青年会では、集落の人たちと一緒に、福井県在住の芸術家、松宮喜代勝さんと作品をつくっています。

国道23号沿線に間伐材と陶器を使った長さ300センチのとても大きな作品を作っています。

その最初の作業が間伐材を集めることでした。間伐材は、最終的に2000本近く集めなければいけないようです。とても大変で地味な仕事です。その後、土地を掘削して、間伐材を並べて火をつけます。まだ、とても多くの作業が残っています。

けれども、作業を手伝ってくれる人、昼食を作ってくれる人、トラックや重機を貸してくれる人、そして飲み物を差し入れてくれる人など多くの人々の手助けを得てすすめることができれば、この大作品も完成し、上野の名所になると思います。



フロッタージュって？

草村 慶子
(松之山町湯山)

小・中・高校生から大人まで、世代を超えて活動している美術同好会です。何かお手伝いしたいと16名ほどで作家の岡部昌生さんの説明会に出席しました。

説明会は、『岡部昌生フロッタージュ・コラボレーション 松之山プロジェクト2下』というものでした。このときにフロッター

ジュという言葉をはじめて耳にしました。フロッタージュは「拓本」に似た手法のことです。小学生のときに、鉛筆を使って、筆箱のスキの5円玉を教科書の端にすり出したりした懐かしい作業です。これなら、小学生のみなさんも気軽に楽しみながら手伝うことができると思い、うれしくなりました。(なお、コラボレーションは、共同作業という意味です。)

今回は、『風のサブローに会えるか』というテーマです。庚申塔や風神様を当松之山町では、風の三郎様と呼んでいることから名づけられました。また、こうした石仏をすり出すほかに古い農機具や生活に使った道具もフロッタージュすることになっています。今からとても楽しみです。

柿の木プロジェクトについて

若井 明夫
(松代町松代)

長崎に原爆が落とされ、そのとき被爆した柿の木の木苗、それを譲り受け、今までおおぜいの人が関わって育ててきました。プロジェクトでは、そうした関わりすべてをアートにとらえ、今年は6ヶ国世界23ヶ所で行われることになっています。ちなみに日本では4ヶ所、そのうちの1つが松代町となります。

東京には、この「柿の木プロジェクト実行委員会」があります。そこにはおおぜいのスタッフがいます。1ヶ所3から4人が担当し、松代にも4人ほどが来ています。

プロジェクトの基本的なパターンは、まず、長崎から苗木が2本来ます。そして、それをすぐに地面に植えないで、1年間鉢植えで育てます。その間にその苗の展示会と、楽しいワークショップを行い、おおぜいの人から加わってもらう計画です。そして、その間に、里親になってくれる人を探し、翌年の春苗木を植え、植樹式を行います。そのあとは、10年後に植樹式など展示会に関わった子どもから大人の人たちが集まり、成長した柿の木のお祝い会をします。松代では、大

大地の芸術祭について

石沢 修
(津南町駒返り)

広域6市町村で繰り広げられる里創プランのボランティアとして、作家が作品を設置するまでのさまざまな過程でお手伝いをしています。

津南町では「マウンテンパーク津南」周辺に作品が設置されますが、交流の拠点として、また、地域活性化の拠点として訪れた皆さんが津南町の美しさをばらしさを肌で感じとってもらえるよう、地元の人と協力して「大地の芸術祭」を成功させたいと思っています。

今後は作品の完成とともにワークショップ等、より具体的ななかたちで関わり合いがでくると思います。このイベントを盛り上げるために、地域の子どもたちやお年寄りまで、幅広く皆さんとともに、楽しみながら関わっていきたくと考えています。

ボランティアこへび隊から 熱いメッセージ

大地の芸術祭をなぜ行うのかを考えることは大切なことです。しかし、それ以前にアートがあると楽しい、アートがあると幸せな気分になれる、そんな雰囲気づくりが必要なのではないでしょうか。

3年に1度のトリエンナーレとして継続していくのは、地元の人の意思だと思います。地域の人々が積極的に参加することができるようにしていくことが必要です。この参加したという意識が次回につながるように、そして、外からきたお祭騒ぎとはならないよう、よりたくさんの人と楽しみを共有していける環境や雰囲気をつくる努力を続けていきたいと思います。

というのも、3月に、実際に十日町と松代にでかけて住民と話して気づいたことは、現地では認知度が低いこと。知っていても否定的な意見が多いことでした。単に、東京のわたしたちだけが盛り上がっているだけでした。しかし、それを感じることができたのは多くの収穫でした。そのことで、わたしたちの方向性が見えてきたようです。行政とは別の視点で、住民とともに楽しさを共有できる方向で活動したいと思います。また、こうして妻有の人たちと話ができたこと自体、大地の芸術祭により生まれたコミュニケーションであり、わたしたちの作品でもあります。完成を目指して、芸術祭まで残りわずかとなり、今後がんばりたいと思っています。

ボランティアの申し込み、問い合わせは、事務局まで。

受け入れ委員会・イベント 会議開かれる

4月22日(土)クロス10で、大地の芸術祭の受け入れ委員会とイベント関係者の打ち合わせが行われました。両会議には、総勢80名が集まり、交通機関・宿泊・特産品・イベント等について話し合いました。

事務局では、「こうした会議から、大地の芸術祭への関心を深めてもらいたいと考えています。特に今後は、記念グッズへの提案や作成にぜひ、地域の皆さんからも参画してほしい」と話していました。詳しいことは、事務局までお問い合わせください。

大地の芸術祭に向けて体制づくり 実行委員会事務局が 旧十日町シルクに移りました

5月11日から9月までの期間、大地の芸術祭トリエンナーレセンターとなる旧十日町シルクに事務局が移転しました。なお、電話番号等は、従来のままです。

新住所 〒948-0003 十日町市本町6-1
大地の芸術祭運営本部
☎0257-57-2637 ☎0257-57-2285

—— あなたもワークショップに参加してみませんか ——

瞳を閉じて（自然素材を使った造形）

☆ アーティスト：瀬戸川満里子 ☆

- 日 時：6月10日(土)午後1：00～5：00
- 会 場：松代町総合体育館 ビロティ
- 対象者：小学生以上（3年生以下は保護者同伴）どなたでも
お年寄りの参加大歓迎!! 定員30名程度
- 内 容：木の枝、葉、つる、わらなどの自然素材を用いて、30cmぐらいの造形物を作ります。出来上がった造形物はオレンジ色のオブラートに包まれ、瀬戸川さんの作品「瞳を閉じて」の外壁に作品の一部として展示されます。(7/20～9/10)
- 注意：展示会の終了後は自分の制作したものを持ち帰ることができます。
- 用意するもの：筆記用具、定規、カッターナイフ、ペンチなど
(ない方は手ぶらでもOK)

藍 染 め

☆ アーティスト：佐藤 賢司 ☆

- 日 時：7月2日(日)午前10：00～12：00
午後1：00～4：00
- 途中からでも参加できます。途中でお帰りの場合でも結構です。
お好きな時間にお出でください。
- 会 場：松代町総合体育館 ビロティ
- 対象者：小学生以上どなたでも 初心者の方の参加大歓迎! 定員30名程度
- 内 容：1mほどの布に藍染め（絞り染め）をします。
出来上がった作品は、佐藤先生がつなぎ合わせ、商店街の外壁に展示します。(7/20～9/10)
- 注意：展示会の終了後は自分の作品を持ち帰ることができます。

趣味をつなぐ

☆ アーティスト：大嶋 彰 ☆

- 日 時：①6月3日(土) ②10日(土) ③17日(土) ④24日(土)
午後2：00～5：00 ※できれば4回続けて参加いただける方
- 会 場：旧松代郵便局
- 参加者：手芸的な趣味に少しでも興味をおもちの方
(専門家でなくても結構です)
- 中学生以上どなたでも 定員20名程度
「手芸的な趣味」とは、編み物、刺繍、染め物、パッチワーク、わら細工、紙細工、竹細工、木工、フラワーアレンジメントなどの活動全般を言います。
- 内 容：参加者が手芸的な趣味の情報交換を行い、テーマや方法などを決めて作品づくりをします。そして、それらの作品をつなげて集合体を作り、共同作品として、湯松屋さん（松代）の玄関スペースに展示します。
(7/20～9/10)

土壁による修景プロジェクト

☆ アーティスト：村木 薫 ☆

- 日 時：①5月20日(土)午前10時から午後4時
村木舞下地作り・荒壁土付け
②6月17日(土)午前9時から12時
貫伏せ・ムラ直し
③7月1日(土)午前9時から12時
中塗り
④7月18日(土)午前9時から12時
上塗り（仕上げ）
- ※できれば続けて参加いただきたいのですが、単発の参加も歓迎します。
- 会 場：山幸さん（松代小学校むかえ）
- 参加者：中学生どなたでも 経験は問いません 各回定員6名程度
- 内 容：幅1間、高さ2間ほどのスペースを土壁に仕上げます。

〈参加申し込み・問い合わせ〉松代町教育委員会 生涯学習課
☎02559-7-2301 ☎02559-7-3905



ヘルパー活動を終えて

佐藤 俊子

横浜市在住（濁・下林）

別人院や往診と騒ぎもせず薬草など利用して人生の終焉を迎えていたようです。

時代とともに暮らしも変化し、在宅産業が次々に誕生しつつあります。ヘルパーも選ばれ、質が問われる時代です。新しいシステムの中、医師、看護婦、保健婦等々のチームワークの中で展開される在宅援助です。一番身近にいるのがヘルパーです。利用者からの身返りは期待せず、辛抱強く根気良く継続して活動するのが福祉かと思えます。人命の安全のために密室で1人で

幸せを願います。その権利の支援者として活動したいものです。10年間お付き合いをした重度障害者の詩を紹介いたします。尚上下肢麻痺で一人暮らし、ステキな女性です。3月に涙をもらって別れました。

あなたと同じ

歩けなくても前にすすみたいの
目が見えなくても美しいもの
見たいの

言葉が話せなくても
あなたと話がしたいの
自分で手を差し出せなくても
あなたと握手がしたいの
感じること

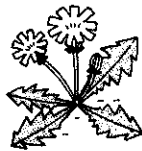
考えること
あなたと同じ
泣きたい時
笑いたい時
あなたと同じ

ところで、昔の人は急ぎの用は忙しい人に頼めと言われたとか。効率の良い活動を、学びとると仕事も楽しくなります。趣味を持ち豊かな心の持ち主として働きましよう。終わってみると、ないと思つた身返りは、人々との触れ合いのなかで、こんなにもわたしを成長させてくれました。感動として今、わたしの心に皆さんから受けた山ほどの宝物で溢れています。今後は両親の世話と、デイサービスセンターのお手伝いをしたり、老化帽子でも頭にのせて鎌倉辺りを散策したいと思っています。

今後活動されるヘルパーさんたち、生まれたばかりの制度の中、さぞ大変と思いますが、代弁者として声を出し、御身体を大切にご活躍されますようお願い申し上げます。

故里松代町のヘルパーさんこんにちは。紙面でお目にかかる頃は、若葉萌える山に丸ごとドレッシングを掛けて食べてみたような緑一色でしょうか。同時に問題山積のまま介護保険が始まって、混乱しているのではと心配が湧いてきます。わたしは25年務めたヘルパー職を3月終了しました。人生の真中をすべて投げ出してきた感じです。

東京 だより



〈会のうごき〉

4/11(火)第2回企画委員会において

(1)今年の日帰りバスツアーは10月22日(日)「秋の真鶴半島」と決定しました。詳しくは後日あらためてご案内します。

(2)平成13年の新年会は1月21日とし、会場をJRと井の頭線の渋谷駅に隣接しているエクセルホテル東急6階宴会場に変更することに決めました。

引き続き10周年記念事業実行委員会を開いて記念事業の基本構想をまとめました。

- ①松代町に記念に残るものを贈る。
- ②平成13年末に会報の記念特集号と新しい会員名簿を発行する。
- ③平成14年1月に新年会を兼ねて10周年祝賀会を盛大に行う。
- ④これらの資金については会員から広く募金をお願いする。
- ⑤並行して新会員募集キャンペーンを行う。具体的な計画立案については4つのプロジェクトチームを作って取り組むことにしました。また、5月11日、当会幹部8名が松代町を訪問し意見交換を行いました。

〈つとひ〉

- 5/27 新潟県人会定時総会…上野精養軒
- 6/4 山平会総会・懇親会…池袋かんぽヘルスプラザ東京4階

文芸



しぶみ句会

北々線次々運ぶ花見客

八千代

花よりも薔がすきよ沈丁花

辰風

待つて居る妻と子供と沈丁花

紅茶

庭石のふちにひっそりふきのた
う

六花

上りゆく溪谷けふる雪の果

千登世

紅白の祝ひ饅頭卒業す

とし子

煮凝りが酒の肴よ妻の留守

淡水

入賞の雪像を背に写真撮る

枯水

ぼんやりと街灯ともる春の暮

ひろし

屋根の下残雪五尺灯のもれず

公鳴

春風に押されて下る棚田道

静風

蒲生句会

(大池吟行)

さざなみの光よせくる猫柳

翔山

雪嶺の見据える湖の波荒し

耕人

初音聞く右の耳とも左とも

泥水

松風のざわめく空や初燕

朴雪

水温む湖畔に草の青深く

月日

二抱え三抱えほどの桜かな

鐵堂

松ぼくり集めて寄せる春の池

耕山

光る湖またぐ大橋春の風

折人

雪解水鏡にあふれ一尺鯉

龍峰

短歌

去年植えし露地の紅梅花咲けり

梢よりして二輪三輪

本山 祖道

一列に集団登校一年生 黄色い
帽子に光溢れて

笠原 トミ

雪消えの日毎にすすみ鶯の初音

とともに聞く花だより

野石 念

うずたかき雪嵩減りて久々に
今宵隣家の灯火の見ゆる

風寒く行きつ戻りつする春の

紅き芽出揃うチュウリップ畑

柳 こめ

松代の自然

「イワガネソウ」

福島の『多三治』家の西潟昭

平さんが、鉢に植えられた緑濃
い葉をした植物をくださいまし
た。これはイワガネソウという
シダの仲間的一种ですが、数年
前に西潟さんが、近くの山から
採取してきて植えたものを、そ
の名を聞かされたので「イワガ
ネソウ」だと知らせた訳です。
わたしは、松代の少林寺の石
段近くなどで見て知っていまし

たし、滝沢だったか片桐山だっ
たかを走っていて、群生してい
るのを見たり、わが福島でも『み
せ』家の地内に生えているのを
知っていたからです。

日陰の水気の多い場所の斜面
に生えているので、まっすぐに
はならず、なびいているもので
すが、西潟昭平さんの鉢植えし
たものは、直立して葉も細かく
分岐しています。シダの仲間
ですから、種ではなく胞子なので、
実生というわけにはゆかないも
のを株を分けることによって増
やしたのでといいます。これを

どんどん増やせるものだったら、
新しい観葉植物として発展する
かもしれず、夢が育ちます。
このイワガネソウという名前
は「岩が根草」というのであつ
て「岩金草」ではなく、金には
縁がなさそうです。

このの仲間にイワガネゼンマ
イというよく似たものがあつて、
その見分け方は、葉の裏にあ
る胞子囊の先端が合わされるの
と、別れるのとの違いで、ほと
んど見分けが付きませんが、松
代中学校長だった山岸秀夫さん
が「別れたのをサヨナラとして、

合わされたものをコンニチワソ
ウとサヨナラゼンマイとして覚
えるとよらしい」と教えてくだ
さいました。

冬でも緑色を保つシダの仲間
はイワツポネといわれるシシガ
シラなどもありますが、別のも
のにリョウメンシダとう裏表が
同じような葉をしたものがりま
す。細かい葉の集合体ですから、
昔の人はクソウズ(臭水=原油)
と水とを分離させるのに、この
葉で掻き回し、附着した原油を
絞り採った、というそうです。
そんな原始的な石油採掘方法が



▲犬伏のこいのぼり

寺田地内にハクビシンあらわる▶



桜の花とおどもたち、孟地小学校



春一番！ いきいきスポーツ教室開催

問い合わせ先：松代町総合センター内
スポーツ振興係まで (☎7-2301)

教室名	日時	会場	対象者	会費	指導者
バスケットボール教室	毎週火曜日 午後7:00～午後8:00 (11月まで)	総合体育館	小学3年生～ 6年生	3,000円	品田 靖 丸山 信男
早朝ジョギング教室	毎週日曜日 午前6:30～午前7:00 (10月まで)	クロスカン トリーコー ス	小学1年生～ 一般	1,000円	五十嵐 博 小嶋 玲子 山岸 正孝
空手・スポーツチャンバラ教室	毎週火・木曜日 午後7:00～午後8:00 (年間)	総合体育館 柔剣道場	小学1年生～ 一般	3,000円	相沢 勇 若月 三秋
体操教室	毎週火・木曜日 午後6:00～午後8:00 (年間)	松代高校体 育館 総合体育館	小学1年生 以上	月500円 2ヶ月に一回 集金します	山田 和弘
剣道教室	毎週水曜日 午後7:00～8:30 (12月上旬まで)	総合体育館 柔剣道場	小学1年生 以上	2,500円	高野 昭司
少年野球教室	毎週日曜日 午前6:30～午前8:30 (6月11日～9月まで)	町民グラウ ンド	小学3年生～ 6年生	2,500円	小島 昭夫

事業の区分	単 位	金 額	申 請 要 件	担当課
新規就労者 報 奨 金	世 帯 者	200,000円	学卒者又は転入者で町に在住し、 1年を経過した人で、民間企業・ 自営業に就労し、引き続き定住 する40歳未満の人	企画 振興課
	単 身 者	100,000円		
	学 卒 者	200,000円		
結 婚 祝 金	1 組	50,000円	在町者であって婚姻届けを出した 人で婚姻後も定住しようとする人	住民課
出 産 祝 金	第1・2子	50,000円	在町者夫婦間の出生児	
	第3子以上	70,000円		

町では、定住を図る目的で次の表の事業を行っています。
今年から、出産祝金の額が引き上げられました。該当する方は、それぞれ担当する課にお問い合わせください。

ふるさと定住促進
報奨金制度のお知らせ

今年も早稲田ふるさとまつりに 松代町が参加します

日時 5月21日(日) 10:00～17:00

会場 西早稲田キャンパス3号館前

問い合わせ

企画振興課地域振興係

全国から当松代町と福島県金山町、そして三重県熊野市が参加しています。当日は自然の恵みを届ける予定です。在京の方もおいでください。お待ちしております。



プログラムに松代が紹介されています。

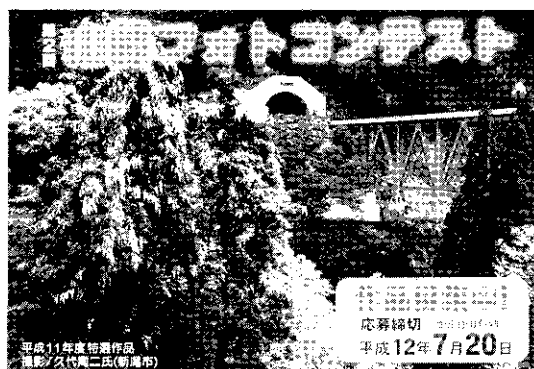
《訂正》

広報4月号10ページ役場職員氏名

松代保育園 中村 美穂

犬伏保育園 山岸喜美江

を正しく訂正し、再掲します。



山藤フォトコンテスト

平成11年度優秀作品
撮影/久代昌二氏(新潟市)

応募締切 平成12年7月20日

特選 賞金 30万円(1点)
準特選 賞金 10万円(2点)
優等賞 5万円(1点) 4万円(1点) 3万円(1点)
また、佳作にそれぞれ賞状が送られます。

応募方法
1. 作品は、100cm×75cm以内、縦横任意で可。
2. 作品は、100cm×75cm以内、縦横任意で可。
3. 作品は、100cm×75cm以内、縦横任意で可。
4. 作品は、100cm×75cm以内、縦横任意で可。

主催/松代町観光協会・松之山町観光協会
協賛/松代町・松之山町
後援/新潟フィルム(株)・(株)新潟フジカラー・北越急行(株)・新潟日報社
実行委員/県観光協会・県観光課

観光協会
観協
松代・松之山の
山藤フォトコンテスト作品募集

国民年金
こんなときには
届け出を
住民課

- ◆20歳になった人やすでに加入している人
 - 会社に勤めるとき
 - 60歳前に会社をやめたとき
 - 引越したとき
 - 結婚して会社員等の配偶者になったとき
 - 保険料の支払いが困難なとき
 - ◆会社員や公務員に扶養されている人、たとえば会社員の妻など
 - 配偶者が会社をやめ自営業になったとき
 - 配偶者が会社を変わるなど転職したとき
 - 自身の収入が増え配偶者の扶養からはずれたとき
 - 年金を受けるようになったとき
 - 離婚や会社に勤め、厚生年金に加入したとき
 - ◆すでに年金をもらっている人
 - 年金の支払い通知書をなくしたとき
 - 年金を受けている人が亡くなったとき
- 届け出をしてもらう際、添付書類が必要の場合もありますので、詳しいことは年金係まで

克雪対策の各種
事業について
建設課

町では表のとおり事業を受け付けています。なお、克雪住宅普及促進事業は、12年度予算分の受け付けに達した状態になっています。

事業種目	事業内容 (補助対象施設等)	補助率	摘要
克雪住宅づくり資金貸付事業	融雪式・落雪式屋根・高床式基礎・耐雪式住宅・その他の克雪型住宅	貸付金額 300万円以内 貸付利率 3.3%	貸付対象工事費の80%以内で50万円以上で300万円以内の貸付
克雪住宅普及促進事業	落雪式・融雪式・耐雪式・高床式で雪下ろしを必要としない住宅	補助対象工事費の17.6%	44万円を限度
克雪共同車庫建設事業補助金	町民で町内に建設する車庫(3世帯以上が、3台以上格納できる車庫が対象)	1台につき 20万円以内	仮設は除く (永久建築)

精神保健福祉
講座のご案内
住民課
保健衛生係

表の日程で講座を予定しています。希望する方は、保健婦まで申してください。

回数	日時	場所	内容	講師
1	6月30日(金) 13:30~15:30	松代町 しぶみの家	心の病の特徴を知り、理解を深める。	県精神保健福祉センター所長 後藤 雅博
2	7月10日(月) 13:30~15:30	松代町 しぶみの家	地域で支え合うために必要なことを知る。 体験発表	夕映えの郷地域生活支援センター長 丸山ひろみ ほかメンバー
3	7月21日(金) 13:30~15:30	松代町 しぶみの家	共に作業し、体験交流を図る。	しぶみの家職員 町保健婦

◇対象 住民、民生委員、ヘルパーなど
◇締切 6月23日(金)

児童手当が義務教育就学前まで支給されます

○現在3歳未満のお子さんを養育している方に支給されている児童手当は、6月1日から制度が改正され、義務教育就学前まで支給されることになりました。

- ①3歳未満のお子さんだけの場合
➡6月30日までに「現況届」を提出
- ②3歳未満のお子さんとはかに3歳以上で就学前のお子さんがある場合
➡6月30日までに「現況届」、そして「額改定請求書」を提出
- ③現在児童手当を受けていないが、3歳以上で就学前のお子さんがある場合
➡9月29日(金)までに「認定請求書」を提出

○児童手当の支給を受けるには、養育者からの申請が必要です。また、所得が一定以上の方には支給されませんので、詳しいことは、住民課窓口まで。

平日 役場窓口業務 午後7時まで対応しています。あらかじめ電話でご連絡を!

用事等でどうしても午後5時15分までに窓口においでになれない場合は、電話をいただければ職員が午後7時まで対応していますので、ご利用ください。

待機時消費電力にくわしくなって、さらに賢く省エネを!

リモコンによる指示待ち、タイマーや時計機能など、その製品を使用していないにもかかわらず消費されている電力が待機時消費電力です。いまや世帯当たりの全消費電力の10%台にも達しています。

○使わない機器は主電源スイッチを切るだけで、大きな省エネ対策に!

公立学校教員の募集について

新潟県教育委員会では、情熱と行動力にあふれ、意欲ある教員を次のとおり募集しています。

○採用種目 小・中・高等学校教員及び養護教員

○願書受付期間 6月5日(月)まで

○願書の請求先 〒950-8570 新潟市新光町4-1 義務教育課第1係または高等学校教育課管理係

郵送で請求する場合は角2封筒に140円切手を貼って「教員採用願書請求」と朱書きの上請求。

○願書受付期間 5月10日(水)～6月5日(月)

○1次検査 7月8～9日(木金)

○その他 最寄りの教育事務所及び新潟県事務所で願書の直接交付をしていますので、ご利用ください。

警察官の募集について

新潟県警察では、県民の生活を守る正義感あふれる警察官を次のとおり募集しています。

○受験資格 昭和46年4月2日から昭和54年4月1日生まれの人

①大学を卒業、または平成13年3月31日までに卒業見込み

②新潟県人事委員会が①と同等の資格があると認めた人

○採用予定人員

男性警察官 65名程度

女性警察官 若干名

○申込書の請求先 近くの交番、駐在所または安塚警察署

○申込受付期間 郵送5月8日(月)～6月19日(日)

○その他 詳しいことは近くの交番、駐在所または安塚警察署(☎2-0110)まで

新潟県立近代美術館

「生誕110年記念
広川松五郎・高村豊周展」

○期間 5月28日(日)

○開館時間 9:00～17:00

○内容 近代工芸界に名を残し

た2人の作品を振る返る企画展

○問い合わせ 新潟県立近代美術館(☎0258-28-4111)長岡市宮岡町

5月 200V体験クッキング教室

○日時 5月23日(火) 10:30～

○会場 東北電力十日町営業所

○内容 手づくりパスタ教室

○定員 18名(はじめての方大歓迎)

○受講料 500円

○その他 エプロン持参

○申込先 十日町営業所お客様センター(☎0257-52-3107)

サイエンス・リーダーの募集

県では、科学のおもしろさを子どもたちに伝えるため、科学の専門知識を持ち合わせた方を広く募集しています。詳しいことは下記までご連絡ください。

新潟県商工労働部新産業振興課技術振興係(☎025-280-5244ダイヤルイン)

6月は、土砂災害防止月間です

がけくずれや地すべり等の土砂災害は一瞬のうちに尊い財産を奪ってしまいます。

山やがけなどでおかしな点を見つけたら役場建設課か安塚土木事務所(☎2-3649)までご連絡ください。

また、普段から避難場所等を確認しておきましょう。

新潟県立植物園

(☎0250-24-6465 月曜休館)
新津市金津186

●園芸教室①5月28日(日)「これからの庭木の管理について」講師：石黒正平②6月11日(日)「花期の長いランタナの特性と楽しみ方」講師：本間久雄③6月25日(日)「梅雨時の花壇作業」講師：桜井博/会場：花と緑の情報センター2F研修室/時間13:30～15:00/参加費無料で参加する人は会場に直接集合

●「ジュンブライド」をテーマにした展示

○会場 第2温室「花と緑のステージ」

○期間 5月16日～6月中旬まで

○入館料 大人600円

小中学生300円

(団体割引及び小中学生の校外学習特別割引あり)

国営越後丘陵公園

(管理センター ☎0258-47-8001)
長岡市東方町中山1921-2

公園で採れたフレッシュハーブティーの販売

○期間 6月～11月：毎月第2第4日曜14:00～16:00

○場所 イングリッシュガーデン
公園のハーブをつかった香りの花束『タッジー・マジジー』づくり(材料実費)

○期間 6月～11月：毎月第3日曜14:00～15:00

○場所 未定

『里山に見られる水棲昆虫の観察会と春の里山林床整理』

○日時 6月18日(日) 10:00～

○集合場所

公園メインゲート前

こうした活動ボランティアも同時募集しています。申し込みや詳しいことは管理センターまで。

「野外炊飯広場開設のお知らせ」
バーベキューに最適です。
用具のレンタル、食材の販売もしています。詳しいことは、予約専用電話0258-47-8010まで。

○入園料 大人400円

子ども80円

○駐車場 310円

100年前の十日町大火を振り返り 「防災講演会」開催のご案内

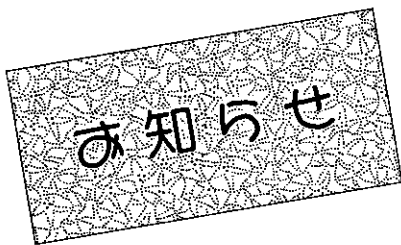
○日時 5月23日(火)
18:30～20:00

○会場 クロス10

2階中ホール

○内容 『都市大火と防災まちづくり』講師：東京大学教授 小出治

○問い合わせ先 十日町地域消防本部(☎0257-57-1557)



お知らせ

アート・オブ・プラス・ウィーン

- 日時 6月4日(H) 18:30開演
○会場 十日町市市民会館
○入場料 2,500円
(当日500円増し)
○チケット 十日町市市民会館
ほか市内公民館
○プログラム 歌劇「オルフェ
オ」より「トッカータ」
○問い合わせ 十日町市市民会
館 ☎0257-57-5011

交通遺児等への育成資金 (無利子)貸付のご案内

国では、交通事故で両親等を亡くされた家庭や重度の後遺障害が残った家庭の子どもの健全な育成を図る目的で自賠責制度により資金を貸し付けています。

○対象 0歳から中学校卒業までの子ども本人で、申込は、扶養する保護者

○金額 一時金15万5千円／中学卒業まで月額2万円小・中学校入学支度金4万4千円

○返還期間 中学卒業後1年据え置き20年以内です。また、高校入学生進学時は在学期間の返還を猶予できます。

○その他 利子は無利子です。また、返還方法は、月、半年、年払いのいずれか均等払いとなります。

詳しいことは新潟事故対策センター新潟主管支所 ☎025-283-1141 新潟市新光町6-4 新潟県トラック会館2F

2000【平成12年5・6月】行事カレンダー

5/20	土	友引	第21回 山菜を楽しむ(問)企画振興課	6	火	先負	芒種 日本脳炎予防接種 松代小 13:30~14:00
21	日	先負	小春 早稲田ふるさとまつり・物産展 早稲田大学3号館前 (問)企画振興課	7	水	仏滅	
22	月	仏滅		8	木	大安	
23	火	大安		9	金	赤口	人権擁護相談 デイサービスセンター 9:00~15:00(担:石黒・宮沢) 心配ごと相談 デイサービスセンター 9:00~(担:石黒)
24	水	赤口		10	土	先勝	
25	木	先勝	松寿大学 総合センター 8:40~	11	日	友引	第25回障害バレーボール大会 松代中 芸能発表会 総合体育館 十日町大100周年行事 十日町 フリーマーケット『愛の風』松代中央 10:00~
26	金	友引	心配ごと相談 デイサービスセンター 9:00~(担:柳)	12	月	先負	
27	土	先負		13	火	仏滅	
28	日	仏滅	フリーマーケット『愛の風』 10:00~(問)商工観光係 上越地区スポーツフェスティバル ソフトボール会場 総合グラウンド 春季隣接市町村バドミントン大会 総体	14	水	大安	小学校佐渡体験学習(~16日) 東京松代会長争奪ゲートボール 大会 総合グラウンド
29	月	大安		15	木	赤口	日本脳炎予防接種 総合センター 13:30~14:00
30	火	赤口		16	金	先勝	心配ごと相談 デイサービスセンター 9:00~(担:鈴木)
31	水	先勝		17	土	友引	棚田ビオトープ・エコツアー (17~18日) (農林課:鈴木)
6/1	木	仏滅		18	日	先負	ほくほく線沿線市町村婦人 バレーボール大会 総体
2	金	大安	心配ごと相談 デイサービスセンター 9:00~(担:斎藤)	19	月	仏滅	
3	土	赤口	第4回松代町ベタンク大会 総合グラウンド	20	火	大安	
4	日	先勝	第23回松代町ソフトボール大会 総合グラウンド 小学校運動会	MEMO			
5	月	友引					

6月(水無月 JUNE)

上越科学館○サンエンスマジック
ショー 21・28日①11時30分②13
時30分③15時30分④化学のマ
ジック○映画会 21・27・28日①
10時30分②14時30分③てんとうむ
し/たぬきの恩返し○科学工作教
室 27日14時・15時身近な材料を
使った工作○料金小中200円・大人
400円

◆リジョンプラザ上越

(☎0255-442122)

休館日 22日(月)・29日(月)

◆ドーム中里きらら

(Uモール内 平日☎0257-

634478/土・日・祝祭日☎

同6342414)

毎週日曜午前11時定期投影

テーマ「田毎の月」..今月は十日

町市三ツ山集落のユニークな月を

見る行事を紹介します。料金一般

200円・中学生以下100円

増し)

◆県立自然科学館

(☎0255-2831331)

休館日 毎週月曜

科学映画会

科学技術映像祭入選

作品の上映 6月11・12日(土・

日)①11時②14時

ブラネタリウム「ドラえもんとき

がそう宇宙のともだち」6月10日

①/小中300円・大人500円(ブラ

ネタリウムは小中100円・大人200円

増し)

◆県立自然科学館

(☎0255-2831331)

休館日 毎週月曜

科学映画会「科学技術映像祭入選

作品の上映 6月11・12日(土・

日)①11時②14時

ブラネタリウム「ドラえもんとき

がそう宇宙のともだち」6月10日

①/小中300円・大人500円(ブラ

ネタリウムは小中100円・大人200円

増し)

◆ドーム中里きらら

(Uモール内 平日☎0257-

634478/土・日・祝祭日☎

同6342414)

毎週日曜午前11時定期投影

テーマ「田毎の月」..今月は十日

町市三ツ山集落のユニークな月を

見る行事を紹介します。料金一般

200円・中学生以下100円

増し)

◆県立自然科学館

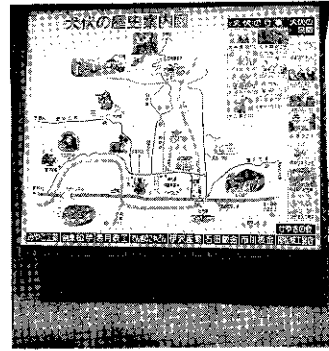
(☎0255-2831331)

休館日 毎週月曜

科学映画会「科学技術映像祭入選

作品の上映 6月11・12日(土・

日)①11時②14時



戸籍の窓

(3月26日～4月25日)

げんきな良い子に(出生)

関谷俊太郎^{ゆたろう}・敏郎^{みんろう}・扶実子^{ふみこ}さん
(男の子・松代・下町住宅A棟)
柳 虹帆^{にしほ}・幸伸^{きんしん}・志津子^{しづこ}さん
(女の子・松代・みどりや)

ご冥福をお祈りします(死亡)

柳 敏弥^{みんみ}さん 70歳
(芋島・あめや)
本柳 英作^{えいさく}さん 83歳
(蒲生・せんだや)
樋口 蔵造^{くらぞう}さん 85歳
(松代・おおしもや)
池田 キヨ^{きよ}さん 88歳
(曲平・こびき)
山岸 許子^{きよこ}さん 53歳
(海老・てんじょうばら)

図書館だより ☎7-2615

○休館 月・火
○開館時間
水～金 午後1時～6時
土・日 午前10時～午後5時

男 2,159人 (－6人)
女 2,204人 (－4人)
計 4,363人 (－10人)
世帯数 1,435世帯(+1世帯)

出生 1人 死亡 6人
転入 5人 転出 10人
(12年4月末日現在)

人口の動き

古くは外山遺跡、国の重要文化財である松茸神社、上杉謙信の山城「犬伏城」、歴史の古道百選に選ばれた三国街道、その街道を行き来する人たちを運んだ舟渡し場、中でも河底では清津川の七つ釜と並ぶ神秘の甕穴ポットホール、昭和40年頃まで掘られていた犬伏炭坑跡、厳冬の雪崩危険から人々を守った雪中隧

道があります。また、行事では、1月15日さいの神、3月12日山の神様に五穀豊稔を祈願して弓を射る一二構、4月20日餅と太鼓を担いで登る犬伏城のお祭「大天城祭」、5月8日七つ詣りとこいのぼりの泳ぐ里、6月4日ヨモギと苧蒲を束ねて無病息災を祈って尻をたたき合うヨモギしょうぶ祭、7月27日昔のほとんどが燃えてしまった大火を忘れぬように村中が一晩中眠らぬように空き缶を引っ張って走る火事祭、8月17日犬伏最大のイベント松茸神社御祭礼があります。

そして、昔から言い伝えられる民話があります。松茸神社と犬伏城には、いつもたくさんの人たちが訪れています。そんな人たちが、一目で犬伏がわかるように、そして、犬伏に住むわたしたちが、犬伏の歴史や行事を大切に守り、犬伏に誇りが持てるよう、看板を設置しました。これからも、先人たちが残してくれた犬伏の宝物を大切に次の人たちに伝えていきたいと思っています。

わたしたち、犬伏歴史看板設置の会は、犬伏くぜんどさんの物置小屋の壁に縦3m横3.6mの犬伏歴史看板を設置しました。ご承知のように犬伏は、歴史的にも地形的にも非常に由緒あるところです。

役場にも接遇の向上に努めています。しかし、個々の職員においては、配慮の足り

山平地区のバスで現金を扱わずに乗車券で乗るのは不便です。また、朝乗車して松代まで出掛けても、時間があわず帰りが3時になってしまいます。あわせて、県道田野倉筋平間の地すべりの復旧について伺います。

山平地区のバスで現金を扱わずに乗車券で乗るのは不便です。また、朝乗車して松代まで出掛けても、時間があわず帰りが3時になってしまいます。あわせて、県道田野倉筋平間の地すべりの復旧について伺います。

にしています。できるだけ、乗車券での利用にご協力ください。バスの増便については、利用の状況を見ながら、運転手や学校と協議して、すすめることにしています。しかし、田野倉地内での地すべりが、復旧していないこともあり、寺田経由が当分続くことも考えられ、今後も工事の状況によって、バスの運行を決めざるを得ない状況です。で、自分の間現在の運行にご協力をお願いします。

また、地すべりは、規模が大きく、まだ地すべりがとまっていなため、安全を優先した上で、対応していかざるを得ない状況ですので、ご不便をおかけしますが、ご協力をお願いします。

編集後記

今年は、1月の雪が少なく、例年うそという鳥に蕾まで食べられてしまう被害が少なかったようで、桜がきれいでした。今は、ぶなの緑が目に見えるような時期です。1度芝峠の遊歩道を歩いてみてはいかがでしょう。

「国庫のたから」

おたのしみ

役場にいつてあいつがよくできない職員が多いように思えます。町の顔です。気持ちのこもった一声がほしいところです。てきぱきとした対応を求めます。

山平地区のバスで現金を扱わずに乗車券で乗るのは不便です。また、朝乗車して松代まで出掛けても、時間があわず帰りが3時になってしまいます。あわせて、県道田野倉筋平間の地すべりの復旧について伺います。

にしています。できるだけ、乗車券での利用にご協力ください。バスの増便については、利用の状況を見ながら、運転手や学校と協議して、すすめることにしています。しかし、田野倉地内での地すべりが、復旧していないこともあり、寺田経由が当分続くことも考えられ、今後も工事の状況によって、バスの運行を決めざるを得ない状況です。で、自分の間現在の運行にご協力をお願いします。